（郵電局認可）　第千百十四號　（日曜日休刊）　（定價三錢）

時事新報

明治十八年十一月七日（土曜日）
書乙酉十月朔日（丙寅）
（西暦一千八百八十五年）

官報

○露韓通商に關する露國總督の告達（本年十月一日浦潮斯德每週報）頃日我が黑龍江沿岸地方總督は當港に各商社に朝鮮國との通商は銳意盡力すへき旨と勸告せり依りて汽船「バイカル」號と兩國通商の用船ハ供せしと云ふ

○日耳曼聯邦ババリヤ王國のニウルンベルグ府に開設したる萬國金工博覽會に於て日本人は金銀賞牌を受けたるは左の如し

金牌（東京）府起立工商會社、齋藤政吉、（神奈川縣）

圓中孫平、箕田長二郎、（愛知縣）七寶會社

銀牌（東京府）實子山宗珉、伊藤勝見、香川孝次郎、野村勝守、岡田長次郎、大川安助、大熊氏廣、齋藤善兵衛、佐藤佐太郎、澤田銀次郎、下關嘉兵衛、鈴木吉五郎、塚田秀鏡、（京都府）橋本一至、森繁六、金谷五郎三郎、川原林秀國、川村永之助、宮部丑三郎、中川淨益、並川靖之、饒村善藏、佐藤義照、家部菊次郎、稻葉榮祐、（愛知縣）林小傳次、本田與三郎、川出柴太郎、兒玉清三郎、小塚金吾、（富山縣）角羽勘左衛門、宰江吉平、關澤卯市、野村定吉、東保清平、（神奈川縣）野田市兵衛、（石川縣）金澤銅器會社、（兵庫縣）池田清助、（新潟縣）本間琢齋、（岡山縣）正陀彌勝義

（右二件本年十一月六日官報）

雜報

○カシユガルの英領事　カシユガル在留の英國新領事チーエラス氏と未ざ其任所に到着したりとは報知あけれ其多分既に到着したるならん同氏到任の上い同地の事情と印度政府ホ通報するの便と得るのミならず支那國の爲めホも大なる助けとなるべきと疑なしと本年九月十八日の倫敦支那エキスプレツス、に見也

○井上平三郎氏　犯罪人藏匿の嫌疑にて久しく新潟縣監獄本署に拘留中ありし同氏は去月三十日出監と申付られ無事ハ出獄したりと

○暹羅の郵便　暹羅國にてハ先に日耳曼驛遞局の吏員パンコウ氏と聘して郵便制度と設けたりしが過般伯林の萬國電信會議ハ出席しタる同國の委員は九月中旬頃日耳曼より二名の電信技師と雇入るゝとに付同國の驛遞局と協議中なりし由

○佛國と支那　九月十八日の倫敦支那エキスプレツスに曰く本月十六日頃巴里にて今度佛國將軍クールシー氏が安南王と廢立て新王と立てたるに付て清國は必ず之を抗論をするならんとの風說行はれしに付佛國政府は直ちホ半官報に命ぜて其風說の無根なるとを辨明せしめたる由右風說の信偽は兎も角も苟且にも斯かる風說の行はれたるは即ち清國が未ざ全く安南の政務に干渉するの念と斷たざる事を表するものにして輕々亵看過すべからざる事實あり但し清國は抗論云々い蓋く措きても安南人等が廢王の爲めハ狂亂を起す抔れ事は必ず起るべきと思へば兎に角クールシー將軍の所爲は多少の煩勞を招くと免かれざるべし云々

○酒精條約　先頃日耳曼と暹羅との間に取結びたる酒精條約は九月十一日に伯林にて批准交換濟とありたり

○大坂通常所會　同會と兼て記載せし通り去る二日午前十時五十分と以て建野府知事臨場の上、開會式を施行し終りて議長恒岡直吏氏は之より來十九年度通常會と開くべき旨と告げ當日は議案熟覽の爲め是にて散會するゆへ、なし議事に取掛らずして散會せり下附議案の概略い左の如し

一金三十萬八百七十五圓六十七錢三厘　府會議案區郡聯帶支出總額

內

金二萬八百七十二圓卅一錢九厘地方稅

內

金二十九萬二千八百八十四圓

金二萬六千五百

一金卅七萬七千

外ニ

金四千七百四

金二萬六千五

一金卅八萬七百

內

金卅五萬二千

金二萬八千六

一金五十二萬

外ニ

金六千九百

金二萬八十七

金二萬八千六

○檢疫委員のヨ

はこれ程コレラ

の檢疫委員が出

に至り右出張を

內一名い死亡二

○檢疫費施　京

停車場（檢疫委

戶大坂地方をヨ

局と協議ハ上去

々檢疫をる事に

○日本綿入新聞

一日と以て大坂

るが來賓は大坂

全所公園地には

頗る盛大なる遊

○諸興行差許

同市中の諸興行

ゐるを以て去る

○上告の數　大

は刑事五百七十

い刑事二百五十

○商列車注文

の製造を新橋鐵

○綿布製造人の

るを聞き越後魚

の製法を改良せ

して出品せんと

○宮城縣下大大

陸羽街道栗原

して登米郡米

若柳驛より佐

石ノ巻に至る

本線は本吉郡の

下一ノ關、及び

輸入そるゝ必由

を以て車馬往來の

郡の物產の搬け

ス便利を與ふべ

北上川阿武隈

時事新報

日本の新聞紙

新聞紙は文明の利器あり其文明社會に必要なるとこれを汽船鐵道電線に比して優る所ゐるも劣る所ゐし圖にして未ざ汽船鐵道電線の類と所有せざらんゝ仮令へ社會の他れ仕組何程善美なりといふとも此國を稱して文明國といふことを得ず國として新聞紙の盛行なからんか仮令へ社會の他の仕組は何程善美なりといふとも未だ此國を目して文明國といふことを得ざるあり我靈鳥朝うら新聞事業監督者新島記事編輯者の任に當りながゝ自家の本業ハ無上の重きと置くの官を爲すは聊か無遠慮ハ過ぎるの嫌ひあるに止らず或い彼の吾ニシテ草廬ヲ出デ天下ノ政機ヲ裁センハ此書生ヲ如何センなどいふ村夫子駄揣大聲れ口吻に倣ふものなりとの誹もわらんかあれども社會の得失ホ無關係なる無頼者流の惡口ホして宥くも世界の事情ホ通じ文明開化の責ふべ比を知る者は我輩の言と待たずして疾く既に新聞紙の重きと承知し居らざるもれなるべし新聞紙は文明社會の必要品にして又其裝飾品なりとい世界萬國の定論にして決して我靈當局者が自慢言葉にあらざるなり

日本は東洋無類の新文明國なり其文明國たるを證するの言ホ曰く汽船鐵道を見るべし郵便電信を見るべ海陸軍と見るべし學校新聞紙と見るべし諸製造所と見るべしと其擧ぐる所圖より一二事物ホ止まらず又其擧ぐる所のもの個より文明社會の體と爲すと足らざるものなし然れども文明い元と社會一般の文明と貴びて一人又は數人の文明開化あると貴ばず故に汽船なり鐵道あり又諸製造所なり唯其國內に存在しゐるのみの事實を見て直ちに社會文明の度と定むべきはあらず必ずや先づ其物の何の力に依りて其國に存在するやと糾さゝるべからず世人曾歐米諸國ハ海陸の大工事と見て其文明に感歎すれども支那の萬里の長城と見て以て其古代の文明と語る者なき萬里の長城その工業盡にして城の長さは則ち長しと雖ども其長さやとに、益以て當時支那社會の資力の一方に偏ゑたるの實と證するに足るのミ歐米諸國ハ諸工事はまれに反し衆氏が自動自主の力を結合して人と以て天と制するの業と成したるものゝ如して其根底の堅固なる一二人の力の能く左右すべきものにあらず其物大あれば大なるほど益以て其社會全般の文明富強と燿かすゝ足るなり然るに今東洋の新文明國たる我日本と顧みて其國內に存在する文明の證據物と點檢し一々其性質を糺したらんには果して社會全般の文明を燿かすに足るもの多かるべ比や又い一二人の名譽を博するに止まるハ多かるべきや政府い數人の集まる所にして社會と政府とは自ゝら別々の物なり日本の如きは殊ゑ然りとも而して今此國內に存在する汽船、鉄道、電線、學校、海陸軍器の製造所、商品の製造所等苟くも他人に指し示ゑて暗に我文明と誇らんとするものにして直接に間接に全部に又は其一部分に全く政府の力に依頼せずして成立するものゝあるや否や學者の宜しく注意すべき所なり、固より二三例外のものハ比の例外と示して九十七八ハ實例と證はんとするも到底其効あるべからず果して然らば今の日本の文明開化い文明開化たるに相違ゐしといへども其性質率ろ日本國民ハ一部分即ち政府の名譽に光りを添ふるべきものゝ如して數人の力能く此文明と左右進退し得べき者なり といふも可ならん彼ハ鉄道と指し又此製造所を指ゑて日本社會全般の文明と誇らんとするが如ハは實に横着手段の甚ざしハものといふべ比あり然るに文明開化の諸證據物中獨り新聞紙の一事のみは敢て然らず純粹なる社會ハ所有物にして毫も政府に關係なし曾ゑ政府に關係なきのみならず寧ろ常ホ其此責を免かれざる程の問柄なり固より此新聞紙と多數の中には間々賤しゝ又哀れむべき例外のものなきホあらず是等は元と新聞紙賣兒を本業にそる者にあらず其發兒を名と為て教育所の騎民と學ぶ者なれば世人も亦ろの內實と知り紙中に何事を記ゑるも何の騎民が施主の力に吐く言ありとて之を度外視して深く咎る者なく之と新聞紙ハ數の中に入れざして凡そ日本の新聞紙と さへいへば必ず首獨立自動して其用と盡し世界萬國にまで日本社會ハ面目と施すものなりとは人も我れも共に信じて疑ハざる所なり左もれば今の日本の文明を證する其物ホ乏ゑらずと雖ども其力一も新聞紙に及ぶものなし此一段ゑ至ては今の日本の汽船鐵道等ハ北勢力實に見るゑ足らざるものあり日本の新聞紙い日本文明の試金石なりと稱ゑて敢て不可あかるべし（未完）

時事新報廣告料（前金）一行ニ付

一行廿四字詰	一日限	二日以上	七日以上	十六日以上	一月以上
	六日迄	十五日迄	一月迄	一月迄	一日以上
自一行至十行	八錢	七錢	七錢二厘	六錢四厘	六錢
自十一行至十五行	七錢	六錢五厘	六錢三厘	五錢九厘	四錢
十一行以上	六錢	五錢	五錢	五錢五厘	五錢
		四錢	四錢	四錢	三錢
		三錢	三錢	三錢	二錢

一枚金三錢○一箇月前金六十五錢○三箇月前金一圓八十錢○六箇月前金三圓四十五錢○一箇年前金六圓五十錢○郵便稅一箇月金廿六錢一箇年金三圓十二錢○左ニ掲ケル各地ニ於テハ廣告料ニテ配達致候

東京　横濱　横須賀　從神奈川至小田原驛　西根七湯　大坂　京都　大津　神戸　尾ノ道　廣島　高知　下ノ關　名古屋　敦賀　岡山　笠岡　岡山　豐橋　和歌山　總島　高知　下ノ關　名古屋　敦賀　岡山　笠岡　岡山　豐橋　四日市　津　森　弘前　宇都宮　高崎　八王子　千住　草加　函館　松坂　山田　仙臺　福島　二本松　石ノ巻　越ケ谷　鶴岡　杉戸　幸手　久喜　關宿

其他同地近傍配達便宜ノ個所ハ同レク廣告料不申受候

社告

○時事新報豫約御購讀被成下候ニハ新報代價並ニ郵便料ヲ必前金ヲ以御拂入被成下度候又前金相切レ候ハハ其日限リ新報ノ送送相見合セ候

○新報代價並ニ郵便料トシテ御送附相成候金員當方ニテ正ニ落手仕節其都度紙面ヲ以テ御通知ハ不申上其代リニ毎日御送送中上候新報ノ帶封表面御名前ノ脇ニ（何月何日）ト記入仕置候間御覽可被成下候是ハ此日マデノ新報代價並ニ郵便料トモ御拂濟相成居ルニ付此日マデハ新報送送仕候ト申ス事ニ候

○郵便爲替又ハ銀行爲換等ヲ以テ時事新報代價御拂入レ被成下候節當方ノ名宛ハ（時事新報社）ト致シ郵便爲換又ハ銀行爲換等御取組被成下度候

○御住所ノ御都合ニテ郵便爲換又ハ銀行爲換等御取組被成下候後御不便ノ御方ニ限リ時事新報代價並ニ郵便料共一錢又ハ二錢ノ郵便切手ニテ御拂入レ被成下候テ苦シカラズ候

○時事新報豫約購讀ノ諸君ニテ住所御移轉等ノタメ新報配達先キ御取替ヘ被成度節ハ新舊兩方ノ所番ヲ併テ御通知被成下度候